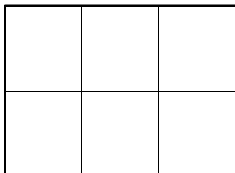


提案募集に関するQ&A Q44、Q45に関する参考資料

1. モデル住棟タイプ(タイプ A)を提案している場合の補助対象住棟における掛かり増し費用の算定例

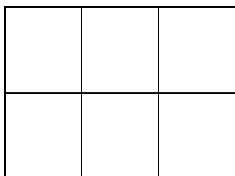
■提案するモデル住棟及び事業者モデル単価の設定



<モデル住棟タイプ A>

- モデル住棟タイプ A の設定
 - ・2 階建て、6 住戸 (25 m²/戸)
 - ・延床面積：150 m²
- 掛かり増し費用・事業者モデル単価の計算
 - ・掛かり増し費用：900 千円/棟
 - ・事業者モデル単価 A：6 千円/m² (=900 千円÷150 m²)

■補助対象住棟①の算定例～モデル住棟タイプ A と同じプランの住棟で工事 1 を実施する場合

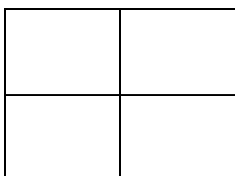


<補助対象住棟①>

- 補助対象住棟①の条件 (モデル住棟タイプ A と同じプラン)
 - ・2 階建て、6 住戸 (25 m²/戸)
 - ・延床面積：150 m² (当該住棟の住宅部分の延べ面積)
- 実仕様(工事实施例1)に基づく掛かり増し費用に相当する額
=1,020 千円/棟 (実績より)
- 事業者モデル単価 A から算出する補助対象住棟の掛かり増し費用
=900 千円/棟
(= 当該住棟の延床面積 150 m²×モデル単価 A 6 千円/m²)

・事業者モデル単価から算出する補助対象住棟における掛かり増し費用が、当該住棟の実仕様に基づく掛かり増し費用に相当する額を上回るケースにはあたりません。

■補助対象住棟②の算定例～モデル住棟タイプ A と異なるプランの住棟で工事 2 を実施する例



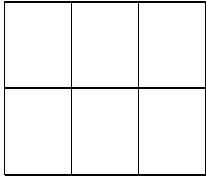
<補助対象住棟②>

- 補助対象住棟②の条件(モデル住棟タイプ A と異なるプラン)
 - ・2 階建て、4 住戸 (37.5 m²/戸)
 - ・延床面積：150 m² (当該住棟の住宅部分の延べ面積)
- 実仕様(工事实施例2)に基づく掛かり増し費用に相当する額
=600 千円/棟 (実績より)
- 事業者モデル単価 A から算出する補助対象住棟の掛かり増し費用
=900 千円/棟
(= 当該住棟の延床面積 150 m²×モデル単価 A 6 千円/m²)

・事業者モデル単価から算出する補助対象住棟における掛かり増し費用が、当該住棟の実仕様に基づく掛かり増し費用に相当する額を上回るケースにあたりますので、留意してください。

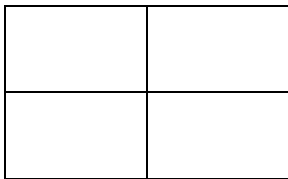
2. 複数のモデル住棟タイプ(タイプ A、タイプ B)を提案している場合の補助対象住棟における掛かり増し費用の算定例

■提案するモデル住棟タイプ及び事業者モデル単価の設定



<モデル住棟タイプ A>

- モデル住棟タイプ A の設定
 - ・2 階建て、6 住戸 (25 m²/戸)
 - ・延床面積 : 150 m²
- 掛かり増し費用・事業者モデル単価の計算
 - ・掛かり増し費用 : 900 千円/棟
 - ・事業者モデル単価 A : 6 千円/m² (=900 千円÷150 m²)



<モデル住棟タイプ B>

- モデル住棟タイプ B の設定
 - ・2 階建て、4 住戸 (62.5 m²/戸)
 - ・延床面積 : 250 m²
- 掛かり増し費用・事業者モデル単価の計算
 - ・掛かり増し費用 : 800 千円/棟
 - ・事業者モデル単価 B : 3.2 千円/m² (=800 千円÷250 m²)

■補助対象住棟③の算定例～プランの異なる住戸が混在する住棟で、工事 3 を実施する場合



<補助対象住棟③>

- 補助対象住棟③の条件(異なる住戸プランが混在)
 - ・2 階建て、4 住戸 (25 m²/戸×2 戸、62.5 m²×2 住戸)
 - ・延床面積 : 175 m² (当該住棟の住宅部分の延べ面積)
 - 実仕様(工事実施例 3)に基づく掛かり増し費用に相当する額
 - = 700 千円/棟(実績より)
 - 事業者モデル単価 A から算出する補助対象住棟の掛かり増し費用
 - = 1,050 千円/棟
 - (=当該住棟の延床面積 175 m²×モデル単価 A 6 千円/m²)※
 - 事業者モデル単価 B から算出する補助対象住棟の掛かり増し費用
 - = 560 千円/棟
 - (=当該住棟の延床面積 175 m²×モデル単価 B 3.2 千円/m²)※
- ※1つの住棟で、複数の事業者モデル単価の採用はできません。

事業者モデル単価から算出する補助対象住棟における掛かり増し費用が、当該住棟の実仕様に基づく掛かり増し費用に相当する額を上回るケースにあたる場合がありますので、モデルタイプの設定に留意してください。